

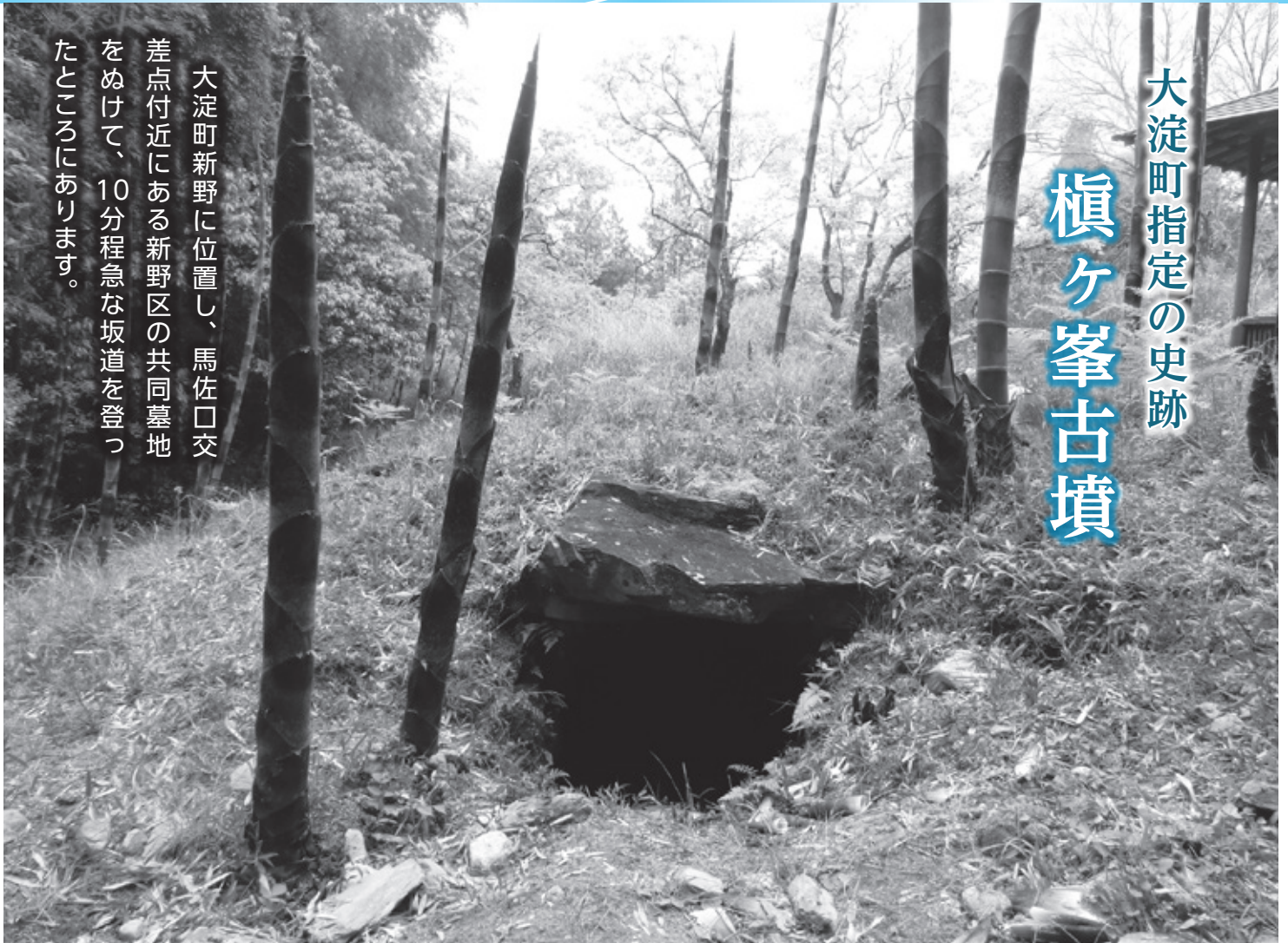
大 淀 町

社協だより

第8号

令和3年
10月発行

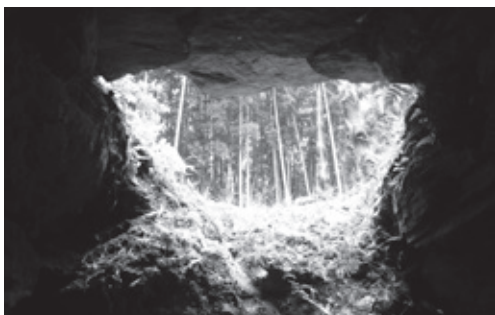
えがおで介護
こころのネットワーク
あんしんサポート



大淀町指定の史跡

榎ヶ峯古墳

大淀町新野に位置し、馬佐口交
差点付近にある新野区の共同墓地
をぬけて、10分程急な坂道を登っ
たところにあります。



◆内容◆

- ・赤い羽根共同募金運動ご協力をお願い
- ・なら小地域福祉活動サミット2021に参加して
- ・車いす移動車をご利用ください
- ・ほうかつ通信

発行所／社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会

〒638-0821 大淀町下淵 1223 番地 TEL0747 - 52 - 1941

社協だよりは、共同募金の配分金により作成しております



赤い羽根共同募金で協力をお願いします

共同募金ってどんな募金？

共同募金運動は数ある募金活動の中で唯一、社会福祉法に明記されている募金活動です。またこの募金は、厚生労働大臣の告示により、毎年10月1日～翌年3月31日までの期間中、全国各地で行われます。

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の課題解決にあたる民間団体を応援する「自分の町をよくするしくみ」としての取り組みで、自治会の方々・協力団体・地域のボランティアをはじめ、深い理解と熱意をもった多くの皆さまに支えられています。

共同募金は、「たすけあいの心」を育み、身近なボランティア活動などへの参加を推進する役割があります。



募金の方法は？

- ① 戸別募金
区長会の協力を得て各世帯にお願いしています。
- ② 街頭募金
町内の店先で募金への協力を呼びかけています。
- ③ 職域募金
各種団体の働くみなさんをお願いしています。
- ④ 法人募金
町内の企業に呼びかけ、社会貢献やボランティア活動の一環としてお願いしています。
- ⑤ 学校募金
町内の中学校・高校における福祉教育の一環として活動に参加していただいています。



募金の流れは？

大淀町内で集められた募金は、大淀町共同募金委員会（大淀町社会福祉協議会内に事務局を設置）で集計されます。

今年度に全額送金します

社会福祉法人奈良県共同募金会で取りまとめられます。厳正な審査のうえ、次年度の配分計画が立てられます。

次年度に配分されます

計画に沿って大淀町の地域の福祉活動のために活用されます。（大淀町共同募金委員会で募金の助成の調整・広報活動の展開を行っています。）

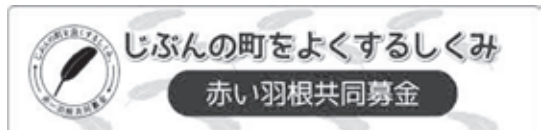
～募金の約70%が大淀町で使われます～

- ・町内でのボランティア活動への助成
- ・ちいきふれあいサロン活動への助成
- ・社協だよりやホームページの作成などに活用されています。

残り約30%については奈良県での広域的な事業や、災害時の活動支援等に活用されます。



【街頭募金の様子】



なら小地域福祉活動サミット2021が開催されました

令和3年8月28日、なら小地域福祉活動サミット2021が奈良県社会福祉協議会主催で開催されました。今年はコロナウイルス感染症の感染が拡大する中、現地での開場が中止となり全面オンラインで行われました。標記のサミットは、各地に福祉活動の輪を広げることが目的に開かれています。

10回目となる今回はNPO法人コミュニティ・オーガナイズング・ジャパンの理事・共同創設者の鎌田華乃子氏による基調講演、そして3つの分科会では、県内の各地で実践されている様々な小地域福祉活動の報告がありました。

基調講演は、事前に録画された映像を視聴する形で、分科会は3つの中から1つを選択して参加する形で行われました。

基調講演を視聴して

基調講演では、鎌田氏が、現在アメリカで研究、そして広める活動をされています。コミュニティ・オーガナイズング（人々に繋がりを作り、社会運動を作る）という考え方、そして実践していくためのポイント、実例の紹介などのお話がありました。



第1分科会に参加して

第1分科会では、

● 廃園した保育園を利用して、年間360日の開館を目指す高齢者から子どもまでが集える矢田サロンの会館（大和郡山）

● 細く長く続けられるように、開催日を自治会費納付日に合わせるなど、スタッフの負担を減らす工夫も行っているほっこり広場・いわや（山添村）

● 地域の困りごとに目を向け、1人暮らしの高齢者・高齢世帯へのちょっとしたお手伝いをされているワイワイかまい隊（田原本町）

の3カ所からの報告がありました。



世帯数や高齢化率、また活動内容も地域によって様々ですが、住みなれた地域で安心して暮らしていくために、同志で協力し合って1人に過度な負担がかからないようにすることが継続の近道のように感じられました。町内からもサロン関係の方が数名参加されており、町内の小地域福祉活動の活性化に繋がってくれば幸いです。

大淀町社会福祉協議会では

現在、社会現象にもなっている少子高齢化が進む中、大淀町においても年々高齢化率が上がっております。人間関係の希薄化により、どこにも相談することが出来ない方、困り事を抱えている方も増えてくると予想されます。そこで身近な地域で支え合う仕組みを築き、住民の皆さんが、それぞれの地域の困りごとや心配ごとなどの解決に向けた方法や活動内容を考えて、地域のみなさんで取り組んでいく「小地域福祉活動」が重要になってきています。

しかし、最初に率先して取り組むには、なかなか勇気のいることだと思えますが、大淀町社会福祉協議会ではそんな小地域福祉活動を応援させていただきます。サロン活動に興味のある方や、サロンに限らず他の活動を検討されている方がいましたら、大淀町社会福祉協議会までご相談ください。ご質問だけでも結構です。まずは、地域で小さな変化を目指しましょう。



車いす移動車を

ご利用ください

社会参加の促進や福祉の増進を目的として、日常的に車いすを利用する方の家族などに、スロープ付きの自動車の貸出しを行います。

原則として、大淀町に住所をおかれている身体障害者手帳や要支援・要介護の認定を受けた方等が対象です。

貸出期間：3日以内
(相談により延長可)

料 金：燃料費等として走行距離1kmにつき50円



※交通事故については自己責任となります。

ほうかつ通信

◆◆ 高齢者介護世帯での災害への備え

災害発生時にパニックを防ぐための方法

みなさん、こんにちは。前回は自然災害時に、在宅で高齢者を介護するご家庭における災害時の準備として「物の備え」の大切さについてお話ししました。物を備えておくことも大切ですが、まずは「気持ち」を落ち着かせて対応することが必要になります。そこで今回は、避難所等で過ごすにあたり、高齢者を抱えるご家庭の不安解消についてお話しいたします。

●心がけることは？

高齢者の方には身体面・認知面など様々な不安があります。さらに環境変化による不安もできますので、次のようなことを心がけましょう。

①優しい声かけ

自然災害時は、誰しもが不安になりますし、急な環境変化に対応できない高齢者もいます。その際は孤独感を和らげるようにそばに付き添い、話をすることで不安が少し解消されます。

②正確な情報を伝える

高齢者の方は、突然なことで混乱すると思われれます。今起きている出来事を正確に伝えることで、少し気持ちが楽になります。そのためにはご家族の方が、こまめに情報収集することが大切です。

③事前に避難場所を伝える

自然災害時に、ご家族が慌ててしまつて、



高齢者の方にも伝わる必要があるため注意が必要です。あらかじめ避難場所を紙に書いた物や、分かりやすい地図を作っておきましょう。簡単に伝えられるものを用意しておき、いざという時に、それを見せることにより高齢者の方がパニックにならず、ご家族も慌てずに対応することができると思います。

●誰かに相談する

災害時には、物資が不足したり、情報が不足したりと様々な困りごとが起きてしまいます。ご家族だけでは対応できないことも多々出てくると思いますが、日頃から、隣近所と交流し、いざという時に助けてもらえる関係性を作っておきましょう。また、避難所には看護師等もいますので、不安なことを相談して気持ちを和らげましょう。



●地域包括支援センターへ相談

介護、医療、暮らしの困りごと、その他にも介護予防教室、出前講座等のご希望がありましたら、地域包括支援センターまでご連絡ください。

☎0747-527760

遺言・相続のことなら (相談無料)

なかで 中出司法書士事務所

大淀町土田一八四一九 ライフ・コーナン横
JA西部支店前

☎0747(五二)六五七七

あとがき

今回の表紙は榎ヶ峯古墳(まきがみねこぶん)です。標高約210mの丘陵上にあり、数基の古墳群とともに榎ヶ峯古墳群として知られていません。

6世紀後半頃に築造されたとされる横穴式石室には、和歌山県の紀ノ川下流域に多くみつかっている「岩橋型石室」の特徴がみられ、紀ノ川下流を本拠とした大豪族・紀氏との関連が推測されます。その珍しい石室構造を確認できるのは県内でも数少なく、平成19年1月17日に町の文化財に指定されています。

さて、コロナ禍の中、人の少ない外出先を探されている方もいることでしょう。足腰に自信のある方でしたら、今回ご紹介した榎ヶ峯古墳などいかがですか。急な坂道が続きますので、いい運動にもなりますよ。

(とき)

